



日本全国 能楽キャラバン！

梅若研能会「スイス・ドイツ公演」の凱旋公演



能
狂言
恋
雷
重
荷
舞
船
弁慶
梅若
久紀
長谷川晴彦
梅若泰志
伊藤嘉章
奥津健太郎
梅若万三郎

舞囃子
船
弁慶

梅若
久紀

ZWISCEN TRAUM UND WIRKLICHKEIT

令和4年1月29日(土)
開演:14:00／開場:13:00
於 観世能楽堂

二枚のスクリーンを用いて、字幕(英語・ドイツ語)が放映されます。

入場料

指定席A 6,000円

令和3年11月20日より チケット販売開始

指定席B 5,000円

※学生席(要学生証)

各席3,000円引き

主催: 公益社団法人 能楽協会、公益財団法人 梅若研能会

| お問い合わせ・お申し込み

公益財団法人

梅若研能会事務局 TEL 03(3466)3041

カンフェティ

TEL 0120(240)540^(平日 10~18時)

<http://www.confetti-web.com/umeken>



e+ (イープラス)



<https://eplus.jp/ath/word/69495>

日本全国能楽キャラバン!

梅若研能会「スイス・ドイツ公演」の凱旋公演

《公演紹介》

二〇一九年ドイツ・スイスの4都市において「ZWISCHEN TRAUM UND WIRKLICHKEIT（夢と覚醒の間）」と名付けられた能楽公演が企画され、梅若研能会にとつては14年ぶりとなる海外公演が実現致しました。

本公演は、二〇一九年の演目をそのままに、英語・ドイツ語の字幕も使用した再現公演となります。



《二〇一九年公演地》

- ◆9月25日 チューリッヒ・コンサートホール公演
- ◆9月26日 チューリッヒ・トンハレマーケ本公演
- ◆9月29日 バーゼル・シアター・バーゼル本公演
- ◆10月1日 ケルン・ファイルハーモニー本公演
- ◆10月3日 ベルリン・フィルハーモニー本公演

お話

「ケルン日本文化会館50周年とベルリン音楽祭」

ハインツ・ディーター・レーゼ

(二時十五分頃)
能乱

シテ(猩々) 長谷川晴彦

シテ(猩々) 梅若 泰志

ワキ(高風) 安田 登

笛 小野寺竜一

小鼓 久田舜一郎

太鼓 大川 典良

大鼓 大倉栄太郎

後見 梅若万佐晴

青木 健一

笛 小野寺竜一

太鼓 久田舜一郎

大鼓 大川 典良

後見 梅若万佐晴

青木 健一

笛 小野寺竜一

(三時二十分頃)
能恋重荷

前シテ(山科莊司) 伊藤 嘉章

後シテ(莊司の靈) 梅若万三郎

ツレ(女御) 梅若 紀佳

ワキ(臣下) 安田 登

笛 小野寺竜一

小鼓 久田舜一郎

太鼓 大川 典良

後見 加藤 真悟

青木 健一

古室 知也

梅若 泰志

長谷川晴彦

笛 小野寺竜一

太鼓 久田舜一郎

大鼓 大川 典良

後見 梅若万佐晴

青木 健一

笛 小野寺竜一

狂言雷

シテ(雷) 奥津健太郎
アド(薬師) 奥津健一郎

地謡 梅若 志長

中村 政裕

地謡 梅若 志長

(終演予定)

四時半頃

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

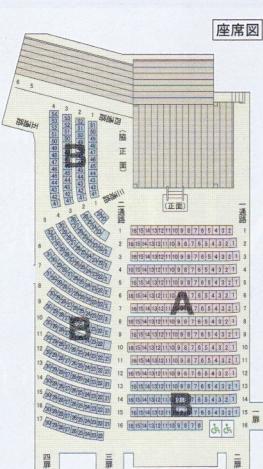


- 銀座駅／東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A3出口より徒歩2分
- 東銀座駅／東京メトロ銀座線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅／JR山手線・京浜東北線・東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F TEL 03-6274-6579

表面写真撮影:児玉成一／裏面写真撮影:上野潤

能乱双ノ舞」は華やかな出立と、舞踊としての面白さから評価を集めました。本公演では、かつて演じられた形式を基に、舞の長さを短くした形で演じます。狂言「雷」は雷を擬人化した表現が興味を引く作品で、親子共演という事も関心を集めました。能恋重荷」は夜遅くからスタートする欧洲演劇の習慣により上演時間を短くする為、前シテと後シテを違う演者にする工夫をしました。三世万三郎の存在感のある後シテの演技は、多くの劇評家から高評価を得ることが出来ました。最後にはアンコールに応える形で舞囃子「船弁慶」を演じます。息を詰めて能に見入っていた観客は「船弁慶」の盛り上がりにより能公演のフィナーレを感じてくれたようでした。



◆公演の見所◆

面白さから評価を集めました。本公演では、かつて

演じられた形式を基に、舞の長さを短くした形で

演じます。狂言「雷」は雷を擬人化した表現が興味

を引く作品で、親子共演という事も関心を集めま

した。能恋重荷」は夜遅くからスタートする欧洲演劇の習慣により上演時間を短くする為、前シテ

と後シテを違う演者にする工夫をしました。三世

万三郎の存在感のある後シテの演技は、多くの劇

評家から高評価を得ることが出来ました。最後に

はアンコールに応える形で舞囃子「船弁慶」を演じ

ます。息を詰めて能に見入っていた観客は「船弁

慶」の盛り上がりにより能公演のフィナーレを共